公益財団法人 服部国際奨学財団 2025年秋季服部奨学金 応募の手引き

この手引きは「2025年秋季服部奨学生 募集要項」に沿って応募に関する説明と注意点をまとめたものです。応募には「募集要項」及び本手引き、ホームページのFAQ 等をご参照ください。

公益財団法人服部国際奨学財団、服部奨学金の詳細につきましては、<u>当財団ホームページ、やSNS</u>をご参照ください。

服部奨学金概要

服部奨学金は、2009年4月に東アジアから日本の大学への留学生16名を月額10万円の給付奨学金で支援することから始まりました。2014年からは日本人学生にも支援を広げ、設立以来17年間で781名の学生を支援しました。2024年4月には給付額を月額12万円に増額しました。近年は年間140名を超える大学生・大学院生に向けて、給付奨学金に加え年間5回以上の式典、研修、勉強会等を開催し交流の場を提供しております(地域別含む)。毎年春と秋に服部奨学生を募集し、近年では春季は40名~80名程度、秋季は10名~30名程度を採用しています。

1.応募資格

- (1)「以下の指定大学またはその大学の関連施設に正規学生として通学する学生」について
- ・「指定大学」について

募集要項に記した「指定大学」に属する大学生及び大学院生からの応募を受け付けます。学部、学科等 専攻は問いません。

- ・「正規学生」について
- 長期履修生、夜間主コース、社会人学生、科目等履修生、研究生、聴講生等に該当しない一般学生を指 します。
- ・「大学または関連施設に通学する学生」について

居住地から大学又は大学附属の研究機関等に日々通学する学生を指します。通常はオンライン授業に参加する学生、居住地や調査出張先を拠点とする学生等は該当しません。

- (3) 「経済的理由により修学が困難であり、奨学金及び交流による支援を必要とする学生」について
- ・「経済的理由により修学が困難な学生」について

経済的理由により授業料、通学費、寮費、生活費、研究、調査、学会参加、留学、フィールドワーク等修 学に必要な費用の支弁が困難で、給付奨学金による支援が必要な学生を指します。部活動、サークル活動な どの課外活動や、学業とは関連のない資格取得、就職活動費用、遊興費、趣味等に対する支援を求める学生 は該当しません。

社会人学生、公務員における自己啓発等休業制度の利用者、休職中の身分にある者等、復職後に一定の収入が見込まれる学生は該当しません。

日本学術振興会(JSPS)及び科学技術振興機構(JST)による研究支援制度の採択者、並びに所属機関及び国立研究開発法人によって月額換算で10万円以上の支援やTA,RA等で同等の給与、雑所得等を得る学生は該当しません。

- ・「交流による支援を必要とする学生」について
- 服部奨学生との交流や服部財団の各種行事から得られる学びの機会を自己の成長のために必要とする学生を指します。
- (4) 「2025年11月9日に名古屋市で開催する服部奨学金授与式に出席することができる学生」について 理由の如何を問わず出席できない学生は審査の対象と致しませんので応募はご遠慮ください。

(5)「服部国際奨学財団の開催する各種研修に参加し、知見を広げることを望む学生」について

服部奨学生向けに各種行事を名古屋市、関東、関西などで開催します。服部奨学生同士だけではなく修了生との交流もあります。各種行事に参加することで得られる経験と交流は、給付奨学金と同様に重要な支援であると服部財団は考えます。行事に意欲的に参加し、多様性の理解を深めることに積極的である学生が該当します。

(6)「服部奨学金の啓発活動に参加する学生」について

各種行事に出席するだけでなく、行事運営サポートスタッフ等として積極的に交流に関わることを厭わない学生を指します。また、服部財団の広報活動の一環で、服部奨学生が各行事に参加する様子をSNS等で発信しますので、顔画像等の個人情報を含む発信を望まない学生は応募をご遠慮ください。

(7)「他の給付奨学金等の受給額が、月額10万円を超えない学生」について

応募の時点において、他の給付奨学金等の受給額が月額10万円を超えていても応募は受け付けますが、服部奨学生として採用が決まった時点で10月1日に遡り月額10万円を超えないように調整していただきます。

一括で受給する奨学金は、当該奨学金の給付日の属する月から受給年度終了月までの残月数で割った金額から月額を算出してください。

*貸与奨学金で、条件により返済不要となる可能性があるものは「他の給付奨学金」とはみなしません。

2.募集人数

40名を予定しています。選考基準に満たない場合や合格者から採用辞退があった場合は40名以下になることがありますが、繰上げ内定、補欠採用等はありません。

3.応募方法

当財団ホームページから

- 1.オンライン応募フォームの送信
- 2.所定様式の推薦書の郵送
- 1.2. 両方が受付期間内に到着した応募を受け付けます。
- 1.オンライン応募フォーム 受付期間: 2025年08月18日(月)12:00 ~ 08月22日(金)15:00
- 2.推薦書 郵送受付期間:2025年08月19日(火) ~ 8月25日(月) ※必着

3-1.オンライン応募フォーム

Google アカウントをお持ちでない場合は作成の上応募してください。

受付開始前は「オンライン応募フォーム_項目確認用ページ」を確認し応募の準備を進めてください。「オンライン応募フォーム」は受付開始日にホームページで公開いたします。

- ・「オンライン応募フォーム」には、応募者の経歴、家計状況(応募者の生計維持者の所得、経済的支援の有無、1ヶ月あたりの収支等)他の入力欄や、服部奨学金志望理由等の作文、各種ファイルアップロード欄があります。資料の準備、作文の作成には時間がかかる場合がありますのでご注意ください。
- ・応募フォームへの入力は、氏名、地名等日本語で表記できないもの以外は原則日本語で入力してください。
- ・締め切りの時刻が近づきますと、アクセスが集中し締切時刻までに送信完了しない場合があります。時間 に余裕を持って送信してください。

・オンライン応募フォームにアップロードするファイル

ファイルサイズはすべて10MB以下のものしか受け付けません。

*応募者のGoogle Drive に空き容量が無い等、応募者のGoogle アカウントに不具合があるとファイルをアップロード出来ない事があります。事前にご確認ください。

• 9.1 顔写真

本人確認資料として使用するため**応募フォーム送信日から1ヶ月以内**に撮影した応募者本人と分かる縦横比4:3の無加工の顔画像ファイル(JPEG又はJPG)をアップロードしてください。

• 9.2 在学証明書

2025年10月時点で所属する大学で発行した在学証明書をPDFファイルに変換しアップロードしてください。応募時点において発行されない場合は合格通知など在学がわかるものをPDFファイルに変換しアップロードしてください。在学を証明するものがない場合はアップロードする必要はありません。

• 9.3 成績証明書

2025年10月時点で所属する大学が発行する最新の情報が記載された成績証明書を、PDFファイルに変換しアップロードしてください。

転学・進学等によって、所属大学の成績証明書が無い又は入手出来ない場合は、前所属機関の発行する最も新しい成績証明書をPDFファイルに変換しアップロードしてください。

日本語又は英語以外の言語で発行された成績証明書の場合は、「翻訳会社または教育機関により日本語に翻訳された翻訳文」と「翻訳証明書」を含み一つのPDFファイルを作成しアップロードしてください。

• 9.5 自己推薦書

自己推薦書は「公益財団法人服部国際奨学財団 2025年秋季服部奨学金 自己推薦書」(様式1)1枚のみを使用し、応募フォームの作文とは異なる内容で自己推薦してください。自筆で書いたもの、またはタブレット端末でタッチペン・スタイラスペンを用いて手書きしたものをPDFファイル形式に変換しアップロードしてください。

自筆の文字だけでなく、画像や図表の挿入等、創意工夫して作成してください。

複数枚にわたり書かれたものや、所定様式以外に書かれたものは審査の対象といたしません。

3-2.推薦書

- ・当財団ホームページより服部財団の指定する「<u>推薦書</u>」PDFファイルをダウンロードし、2025年10月時点で所属する大学の教職員等に日本語で書いていただくよう依頼してください。
- *「2025年10月時点で所属する大学の教職員等」以外の推薦は受け付けません。
- ・推薦書は指定様式の表面1枚に書かれたもの(電子的に入力した文字を含む)のみを受け付けます。
- ・推薦書の様式はPDF形式のみです。ワード等の形式の用意はございません。
- ・推薦文は日本語で書かれたもののみ受け付けます。
- ・推薦書は任意の封筒に入れ、封筒裏面には署名と厳封していただくよう推薦者に依頼してください。
- ・推薦書の提出方法

推薦者により厳封された「推薦書」を応募者自身が日本郵便の「<u>レターパックライト</u>」または「<u>レター</u> パックプラス」に入れて郵送してください。

- *郵便料金不足の応募書類は受理いたしません。発送前に郵便料金をご確認ください。
- *服部財団事務局への持参は受け付けません。
- *郵送頂いた応募書類は返却いたしません。
- *推薦書の封入及びレターパックの郵送方法は、【別紙】をご参照ください。
- *推薦書を郵送するレターパックライトまたはレターパックプラスの品名欄にはオンライン応募フォーム送信後に返信される応募の控えに記された**受付番号(10桁**)を記入してください。受付番号未記入のレターパックで郵送された推薦書は審査の対象といたしません。

*郵送書類の受理に関する問い合わせには一切回答いたしません。レターパックの「ご依頼主様保管用シール」を利用し確認してください。

4.選考

選考は当財団選考規程に則り、選考委員会が公平・公正に審査します。

一次選考に通過した応募者に対し、当財団が指定した日時に最終選考を行います。

•一次選考(書類選考)

オンライン応募フォームの入力内容、アップロードファイル並びに郵送された推薦書から書類選考を実施します。

一次選考結果は、9月下旬にホームページで合格者の受付番号を掲示します。

·最終選考(面接選考)

一次選考通過者に最終選考の面接日時と場所をメールにてお知らせします。

募集要項に示した日程から当財団の指定する日時に、応募者1名に対し複数名の選考委員が質問する個人面接を対面で30分間、日本語で実施します。

体調不良等で面接選考を受けることが出来ない場合は選考対象外となります。

*面接会場では検温を実施します。応募者の体温が37.5℃以上の発熱であることを確認した場合は体調不良 と判断し面接会場に入ることはできません。面接日が感染症等による療養期間に該当する場合も同様に体調 不良と判断し面接会場に入ることはできません。体調管理にはご留意ください。

*面接選考参加に係る交通費は、当財団規程に則り全額又はその一部を補助します。

*天災その他不可抗力により実施不可能な場合を除き、面接選考は当財団が指定した日時に実施します。指定日以外への変更は致しません。

*いかなる場合も、オンラインでの面接選考は行いません。

オンラインフォームの入力を含む全ての応募資料について、故意または重大な過失による虚偽入力、文書 偽造等の不正行為が発覚した場合は、選考の対象外とします。選考に通過し、服部奨学生として採用された 後であっても応募資料に虚偽や不正等があると判断された場合は、採用時に遡り奨学生資格を取り消し、大 学に通知し奨学金の返還を求めます。

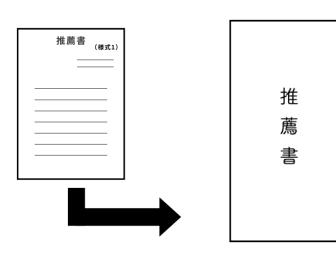
*選考に関するお知らせは、"reply@hattori-zaidan.or.jp" から送信します。迷惑メールなどの受信フォルダ 以外に振り分けられることがありますのでご注意ください。

5.選考結果

最終選考結果は、10月28日(火)までにホームページで合格者の受付番号を掲示します。

◎お問い合わせについて

- 当財団ホームページ メニュー > **応募** > FAQ では、よくある質問をQ&A形式で掲載しています。お問い合わせの前にこちらをご確認ください。
- お問い合わせは、当財団ホームページ メニュー > お問い合わせ > お問い合わせフォーム から受け付けます。電話や、SNSからのお問い合わせには回答いたしかねます。
- お問い合わせへの回答には、お時間を要することがあります。
- 応募辞退の場合は、理由とともに問い合わせフォームにご連絡ください





(封筒表面)

(封筒裏面)

